

広島港港湾脱炭素化推進協議会（第2回）

1. 日時

令和6年10月30日（水）10：00～11：30

2. 場所

ワークピア広島

3. 構成員

別紙1のとおり

4. 議事概要

（1）広島港港湾脱炭素化推進協議会規約の変更について

事務局より、広島港港湾脱炭素化推進協議会規約の変更について説明。

（2）アンケート結果について

事務局より、広島港における港湾脱炭素化に向けた取組状況等についてのアンケート調査及びヒアリング調査の結果について説明。

（3）広島港港湾脱炭素化推進計画（素案）について

事務局より、計画（素案）について説明。

（4）今後の予定について

事務局より、計画策定までのスケジュールについて説明。

(5) 意見交換

構成員等より示された主な意見は以下のとおり。

- ・国際フィーダー航路の充実や内航 RORO 船誘致によるモーダルシフトの促進、大型コンテナ船に対応した大水深岸壁の整備など、物流の効率化を通じて温室効果ガスの削減に貢献するため、計画書へ記載するよう検討する必要がある。
- ・近年、広島港背後圏には物流倉庫の立地が続いており、荷動きが活発化していることも踏まえ、計画の対象とするターミナルは幅広く検討していただきたい。
- ・外航クルーズ船の長期滞在にも資することから、陸上電力供給設備の整備を検討する必要がある。
- ・目標達成に向けては、今後の技術革新に頼らざるを得ないものもあるため、段階的な計画の見直しが必要となる。
- ・港湾工事における脱炭素化の取組も計画書へ記載するように検討する必要がある。
- ・目標の達成に必要な各企業の取組に対しては、政府をはじめとする行政の支援が必要であるため、補助金制度の拡充などについて、地域の声として政府への要望等を検討する必要がある。
- ・広島港は国際的にも重要な港湾であるため、官民一体となった取組を進めることで、目標値を達成できればと考えている。



協議会の開催状況

広島港港湾脱炭素化推進協議会 構成員名簿

(順不同)

役割	区分	企業名等	
構成員	有識者	国立大学法人広島大学	
	関係企業	マツダ株式会社	
		広島ガス株式会社	
		海田バイオマスパワー株式会社	
		MCM エネルギーサービス株式会社	
		三菱重工業株式会社広島製作所	
		カルビー株式会社広島西工場	
		株式会社ひろしま港湾管理センター	
	関係団体	広島地区港運協会	
		広島県旅客船協会	
		公益社団法人広島県トラック協会	
	関係行政機関	国土交通省中国地方整備局広島港湾・空港整備事務所	
		広島県土木建築局	
		広島市都市整備局	
		廿日市市建設部	
		坂町建設部	
		海田町建設部	
	オブザーバー	関係行政機関	経済産業省中国経済産業局
			国土交通省中国運輸局
環境省中国四国地方環境事務所			
広島県環境県民局			
広島県商工労働局			
広島市環境局			
広島市経済観光局			
廿日市市生活環境部			
坂町民生部			
海田町町民生活部			
経済団体		一般社団法人中国経済連合会	